防火部材
タイカブラック

パテエースG

品番：**MTKB-AG-(M,L)**

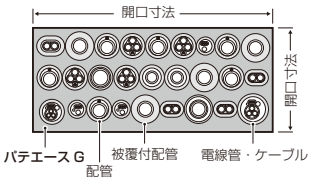
300℃以上の熱を受けると４倍以上に膨らみ、延焼を防止します。
コーキングガンに取り付けて使用します。

■パテエース G 工法

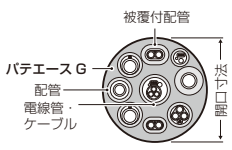
適　合	貫通する壁・床の構造	国土交通大臣認定	(財) 日本消防設備安全センター 性能評定(共住区画)
電線管・給排水管	壁 75mm厚以上	PS060WL-0541	KK23-015
	床 100mm厚以上	PS060FL-0550	ー

■標準施工図

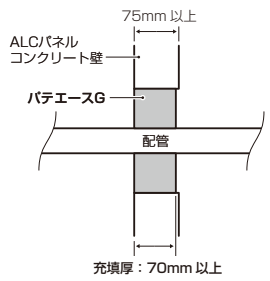
壁　鉄筋コンクリート又はALCパネル
壁厚：75mm以上



立面図(矩形)

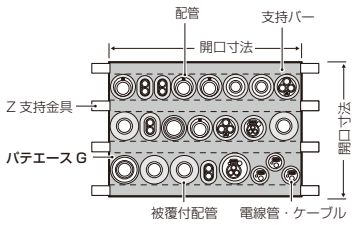


立面図(円形)

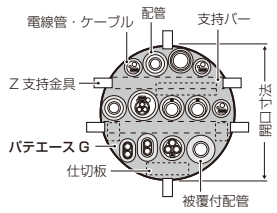


開口部断面図

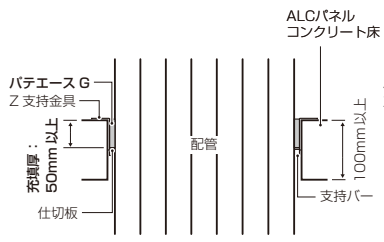
床　鉄筋コンクリート又はALCパネル
床厚：100mm以上



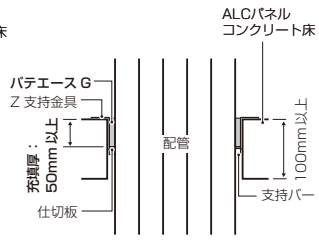
立面図(矩形)



立面図(円形)



開口部断面図



開口部断面図

◀ 中面をご覧下さい。

未来工業株式会社

2021P

＜キリトリ線＞

防火部材 **タイカブラック**

国土交通大臣認定
認定シール請求書

整理番号：
※この欄は、記入しないで下さい。

認定シール：認定シールは、国土交通大臣認定を取得していることを表示するシールです。（工法表示ラベル）

下記ご記入の上、弊社までご送付くださいますようお願い致します。

ご請求者様	貴社名	
	ご住所	郵便番号 〒
	お電話	（　　）　　ー
	所　属	
	ご氏名	様
建築物	物件名	
	ご住所	郵便番号 〒
	総床面積	m²

商品名	ご購入先	ご購入数	認定番号	請求枚数
			PS060（WL・FL）	枚
			PS060（WL・FL）	枚
			PS060（WL・FL）	枚

ご確認　国土交通大臣認定書の仕様に基づき、正しく施工を行った。　**はい ・ いいえ**

ご注意
1）認定仕様外の施工には認定シールを発行できません。
2）認定シール発行には、請求書受け取り後、約１０日を要します。
3）弊社供給商品をご使用下さい。
4）請求枚数は1孔に1枚です。(壁の場合、片側で結構です。)

請求先
●ご郵送の場合：〒503-0295　大垣市外･輪之内町 未来工業(株) 営業企画課
※最寄の営業所でも結構です。　TEL：(0584)68-0008(代)
●ＦＡＸの場合：未来工業(株) 営業企画課　FAX：(0584)69-4282
※最寄の営業所でも結構です。
●メールの場合：Ｅメール　mirai@mirai.co.jp

個人情報に関するお知らせ
この請求書により得られる個人情報の利用目的は、次の通りです。
①請求された認定シールの発行　②施工品質の確認
③認定シール発行に必要な連絡　④弊社商品のご案内等
又、弊社は、個人情報保護に関して、弊社のホームページ(http://www.mirai.co.jp/)で公表しておりますので、ご参照願います。

未来工業株式会社

防火部材 **タイカブラック**

消防評定マーク請求書

整理番号：
※この欄は、記入しないで下さい。

下記ご記入の上、弊社までご送付くださいますようお願い致します。

ご請求者様	貴社名	
	ご住所	郵便番号 〒
	お電話	（　　）　　ー
	所　属	
	ご氏名	様
建築物	物件名	
	ご住所	郵便番号 〒
	総床面積	m²

商品名	ご購入先	ご購入数	評定番号	箇所数	評定一括マーク枚数(1物件に1枚)
					枚
					枚
					枚
					枚

ご確認　財団法人　消防設備安全センター評定書の仕様に基づき、正しく施工を行った。　**はい ・ いいえ**

評定マークについて
1）消防評定工法は、施工後に財団法人 消防設備安全センター発行の評定マークを貼らなければなりません。
2）評定マークには「一括マーク」と「個別マーク」がございます。
「一括マーク」・１防火対象物（建築物）に１箇所貼り付けて下さい。
・表示箇所は、自動火災報知設備の受信機周辺、防災センター及び管理人室等、エントランスホール、その他立ち入り検査時に容易に確認できる場所。
「個別マーク」・施工箇所の傍に貼り付けて下さい。
・請求枚数は１孔に１枚です。（壁の場合、片側で結構です。）
(個別マークご請求は弊社営業企画課までお問い合わせ下さい。)

ご注意
1）評定仕様外の施工にはマーク発行できません。
2）マーク発行には、請求書受け取り後、約１０日を要します。
3）弊社供給商品をご使用下さい。

請求先
●ご郵送の場合：〒503-0295　岐阜県・輪之内町 未来工業(株) 営業企画課　TEL：(0584)68-0008(代)
※最寄の営業所でも結構です。
●ＦＡＸの場合：未来工業(株) 営業企画課　FAX：（0584）69-4282　※最寄の営業所でも結構です。
●メールの場合：Ｅメール　mirai@mirai.co.jp

個人情報に関するお知らせ
この請求書により得られる個人情報の利用目的は、次の通りです。
①請求されたラベルの発行　②施工品質の確認　③ラベル発行に必要な連絡　④弊社商品のご案内等
又、弊社は、個人情報保護に関して、弊社のホームページ(http://www.mirai.co.jp/)で公表しておりますので、ご参照願います。

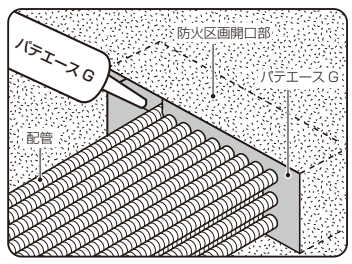
＜キリトリ線＞

⚠警告　国土交通大臣認定書　及び、財団法人 日本消防設備安全センター 性能評定書　の
仕様に基づき、正しく施工して下さい。
●ケーブルは、火災時に過大な荷重がかかり、壁、床を損傷することがないよう固定して下さい。
※正しい施工を行わないと火災時に延焼の恐れがあります。

●製品の取り扱いに関する警告、注意等は製品の表示シールをご覧下さい。

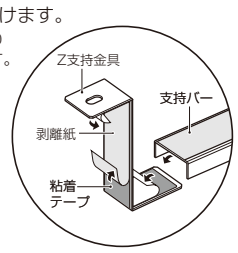
○準備　●開口部にケーブル、樹脂管等を施工します。
※ケーブル、樹脂管を施工するにあたり、できるだけ平らになる様に並べていく方が充填材の施工がし易く、隙間が少なく施工できます。

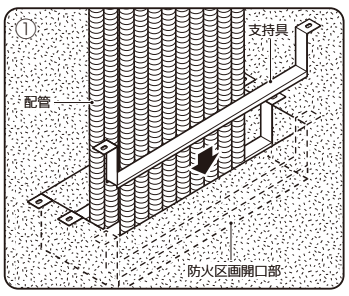
○壁の施工
●パテエースGをコーキングガンにセットし、開口部と配管の隙間に充填します。
※壁開口の端部より隙間なく**70mm以上**充填します。
(注)施工後、反対側からパテエースGが確実に充填できていることを確認して下さい。



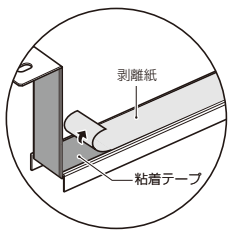
ご注意
●施工後、壁の両開口から充填厚を計り、確実に**70mm以上**充填されていることをご確認下さい。

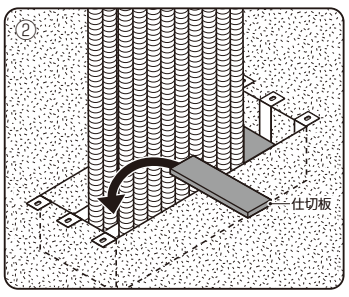
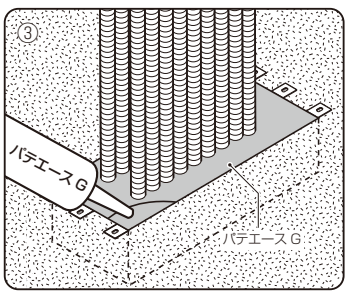
○床の施工
①開口部に別売のZ支持金具、支持バーを取り付けます。
※開口部に合わせ、支持バーの両側にZ支持金具を貼り付け、躯体にテープまたは、アンカー等で固定します。





②支持バーに仕切板を貼り付けます。
※支持バーの剥離紙を剥がし、仕切板をパテエースGが落下しない様に支持バーに貼り付けます。
※仕切板は開口部と配管の距離に合わせ切断します。
※仕切板は、はさみ、カッター等で切断できます。
※仕切板と配管のすき間は、パテエースGが落下しないようにご注意下さい。





③パテエースGをコーキングガンにセットし、開口部と配管の隙間に充填します。
※床開口の端部より隙間なく**50mm以上**充填します。